

みよと 通信 NO.59
区長 筋原章博のコラム



港区長 筋原章博

令和4年度の大阪市新区長が発表となり、私は4月からの生野区長就任を拝命しました。大阪関西万博に向け複数のプロジェクトが港区で始まろうとしているこの時期に港区

長の任期を終えることは誠に心残りであり寂しい限りですが、4月以降も個々のプロジェクトにはメンバーとして関り、区間連携をして万博以後にもつながる賑わいづくりを進めていきますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

港区長に就任させていただいてから5年間、区民の皆様には区政各般の推進に、地域活動に、またコロナ感染拡大防止にと本当に多大なるご支援ご尽力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

まちづくりを家に例えると、土台の部分は防災や防犯など安心安全の取り組み、1階部分が商店や町工場など企業活動を活性化産業振興、2階3階が教育や地域福祉であると言えます。今、大阪市内でも建売は3階建て以上が普通で、まちも2階3階にあたる教育や地域福祉が充実していないと人は住んでくれませんが、1階にあたる産業振興無しには、まちとして成り立ちません。

そこで港区ではまず産業振興に注力し、町工場の技術力と

ベンチャー・研究機関のアイデアを合わせ新製品を創る拠点「ガレージ・ミナト」の設立・運営に公民連携で取り組み、区内企業と共に子ども達にまちの課題を解決するアイデアをもらって製品化し販売する「チャレンジポート」事業も行いました。日本初のリノベーション総合展示施設「クラシカレッジ」とも公民連携で様々なプロジェクトを展開し、新技術の実証実験では「空飛ぶクルマ」の日本初の海上飛行も中央突堤で行い事業展開につなげようとしています。

日本の産業力は明らかに低下してきており、未来に向け活力あふれるまちとして生き残るには、新技術や新しいチャレンジをする人材をまち全体が受け入れ応援する気風が不可欠です。3月中には新技術を活かした取り組みなどを理解し支援するための地域住民及び地域企業による二つのプラットフォーム(協議会)が立ち上がる予定です。

戦災からも台風の水害からも復興してきた港区は新しさを受入れはぐくむ懐の深さ・大らかさがあり、それが何よりも代えがたいまちの魅力であり強みです。尽きることのない港区愛をもって、港区と区民の皆様様の益々の発展とご活躍・ご健勝を心より祈念し、感謝のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。(2月15日執筆)

地域活動を紹介します

大阪市市民活動総合ポータルサイトをご存知ですか。

市内で活動されている団体の取組を広く発信できるツールであり、またボランティア募集情報やイベント・講座・交流会の情報、助成金情報なども掲載しています。市民活動を始めたい! 団体を立ち上げたい! 色々な団体とつながりたい! など市民活動に興味のある方はぜひ一度ご覧ください。



サイトはこちら▲

問合せ 協働まちづくり推進課 (市民活動推進)
区役所 5階 51番窓口 ☎ tg0002@city.osaka.lg.jp
☎ 6576-9884 FAX 6572-9512

連載「まちビト」リレーコラム 11

ちよどしいまち「港区」

私が大阪で暮らすようになって約10年が経ちました。私の地元は典型的なThe 田舎で隣家とはかなり離れています。夜に聞こえてくるのは虫やカエルの鳴き声くらいだったので、大阪は隣家との距離が近くお隣さんの笑い声、テレビの音、お風呂で熱唱タイムまで丸聞こえ。そんな状況にしばらく落ち着けない日々を過ごしました(笑)そして港区の雰囲気にも驚きました。

大阪ではあるものの、ちょっと地元に似た田舎感…ドンキ店内で「ねえちゃん、ちょっとピアスつけすぎちゃうかあ?」と健康サンダルにジャージで金髪のお姉さん。

また買い物中に「ねえちゃん、このレタスどっちがええやろか?」「温そうな上着やなあ、どこで買ったん?」と突然話かけられたり、今思えばドンキで絡んできたお姉さんは私が付けていたピアスをどこで買ったか知りたかっただけなのかもしれません。あきんど感満載、パワフルで優しい、お節介りだけどほっといてくれる、社交性とコミュニケーション能力欧米並の個性的で頼もしいおばちゃん達、都会過ぎず田舎過ぎない、飾らない雰囲気、昭和感の残る港区が今では何だか落ち着く場所になりました。



窯焼きピッツァ Ciao 勤務
岡山県出身 大阪市港区在住
西本 有里さん

読者ひろば 港区民まるまる調査

2組4名様 QUEEN50周年展 - DON'T STOP ME NOW -

ロック・シーンを代表するバンド、クイーン(QUEEN)の結成50周年を祝し、輝き続ける活動の軌跡を彼らの音楽とともにたどる展覧会を開催! 本展では、未公開写真、貴重映像、メンバー本人と重要関係者のコメント、楽器関係、緑の品々を展示。未だ世界中の人々から愛され続けるクイーンの特別な50年をご堪能ください。



- 会場 大丸梅田店13階特設会場 (北区梅田3-1-1)
- 会期 3月11日(金)~5月9日(月) 会期中無休
- 開館時間 10時~19時まで (20時閉場) ※最終日は17時まで (18時閉場)
- 料金 一般1,800(1,600)円 中学生1,200(1,000)円 小学生800(600)円 未就学児無料

<「入場券」の購入に関するご注意>

本展覧会の入場券は、一部の日程につきましては、日時指定制となっています。前売券(日時指定入場券)は、イープラス (https://eplus.jp/queen50th-osaka/) でのみ販売します。会期中は、日時指定入場券については残数がある場合、当日券として販売します。(前売の段階で完売した時間帯の日時指定入場券の販売はありません) 各日時の入場終了直前(スマチケは30分前、紙チケットは1時間前)まで販売します。なお、日時指定入場券の会場での販売はありません。(※3月11日、12日、13日および3月19日~5月8日までの土日祝の午前中については、会場での当日券の販売はありません)

問合せ 大丸梅田店 ☎ 06-6343-1231 (代表)

2月号の調査結果 『あなたが実践しているSDGs』

- 自家用車を使わず出来る限り自転車や徒歩で移動しています。(66歳 男性)
- ペットボトルをやめ水筒持参、米のとぎ汁は植木にやり、残ったヌカ汁は肌のカサカサ予防に塗り(特に足)、家族の入浴に間隔をあげない。(37歳 女性)
- 早寝、早起き。大食いせず腹八分。タンパク質、野菜たっぷり。現在仕事出来る事に感謝しつつ日々送る。ほがらかで、趣味を楽しむ。健康第一に、運動。(73歳 女性)
- 食材を使い切り、食べきる。適切に保存する。わけあり食品も購入する。食品ロスを減らすため、冷蔵庫内を見てから買い物する。(49歳 女性)
- 小さな庭で野菜作りをしています。野菜クズ、卵のカラ、果実の皮など生ゴミと呼ばれる物は小さく刻んで、EM(発酵促進剤)と米ヌカを混ぜたものを振り掛けて、土に埋めて堆肥にしています。(64歳 女性)

問合せ 総務課(にぎわい創出・産業振興) ☎ 6576-9683

応募方法 ハガキ又はメールにて【必要事項】(3頁下部参照)と上記の「港区民まるまる調査」の次回のテーマ「これからの港区に期待すること」を記入し、ご応募ください。3月10日(木)消印有効 ☎ 552-8510(住所不要) 区役所総務課(にぎわい創出・産業振興)迄 ☎ minato-koho@city.osaka.lg.jp



次号のお題 『これからの港区に期待すること』

【市の制度や手続き・市のイベント情報に関するご案内】

大阪市総合コールセンター(なにわコール) (8時~21時 年中無休) ☎ 4301-7285 FAX6373-3302
※区役所では、毎週金曜は19時まで、毎月第4日曜は9時から17時30分まで、一部の業務を行っています。
お問い合わせは 総務課(総務・人材育成) ☎ 6576-9625 FAX 6572-9511



http://www.facebook.com/minatokuyakusyo



@minatokuyakusyo



【パソコン】 http://www.city.osaka.lg.jp/minato/
【モバイル】 http://www.city.osaka.lg.jp/mobile/minato/